

【重要】IPE-WS のための反転授業コンテンツの視聴の仕方

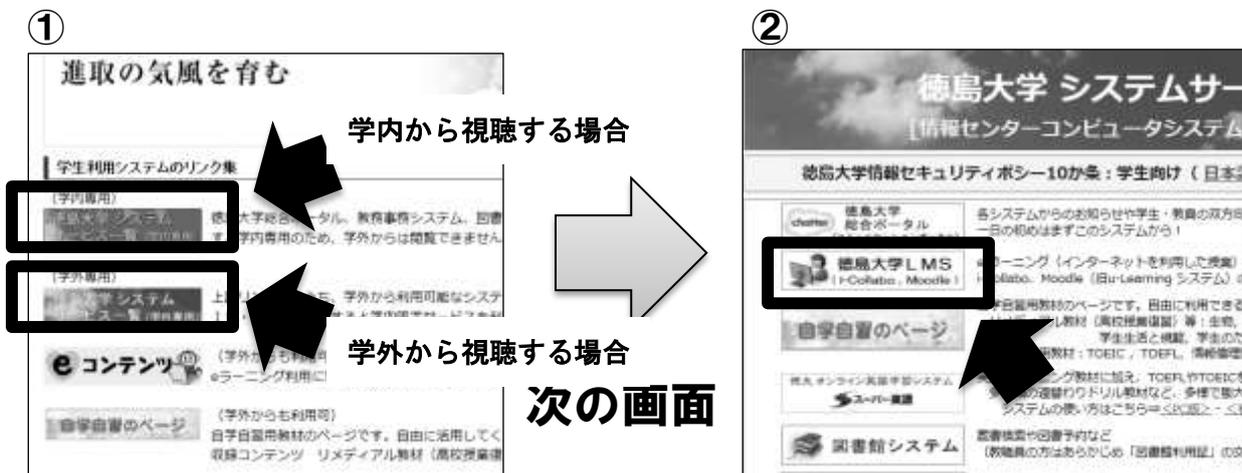
SIH 道場では、3つのラーニングスキル（文書力、プレゼンテーション力、協働力）について、学生のみなさんがいつでもどこでも学修することができるように、ビデオ教材を作成しています。授業の前にはビデオ教材を視聴して予習を行っておくことをお勧めします。また、ビデオ教材を視聴した後は、簡単なクイズに挑戦してみると良いでしょう。また、もう一度ビデオ教材を見直すことで、内容を習得することができます。

以下では、Moodle を操作して IPE-WS のためのコンテンツを視聴するための手順を説明します。次の1～12の手順に従って、操作してみましょう。

1. 徳島大学ホームページのトップ画面から「在学生保護者のみなさまへ」を選択する。

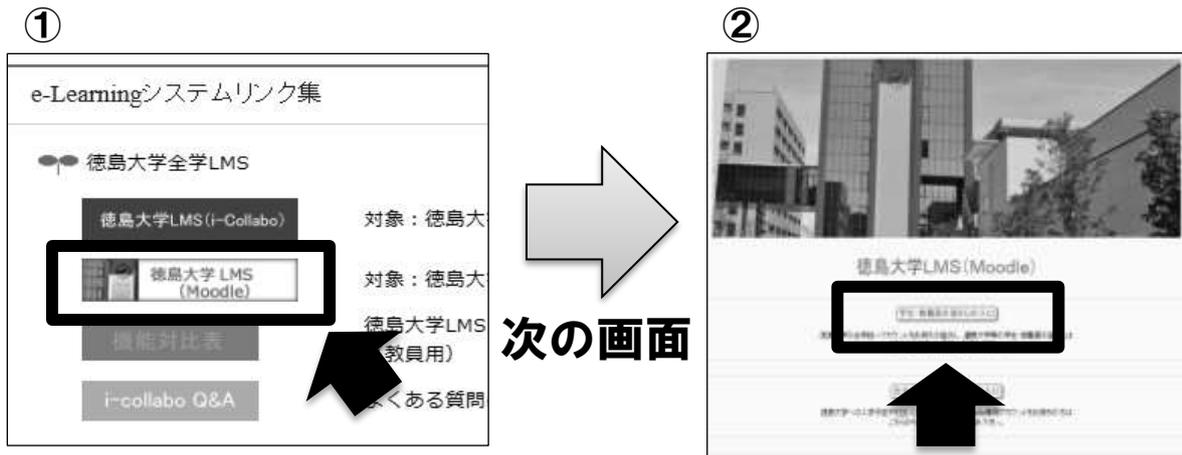


2. ①「徳島大学システムサービス一覧（学内専用）」を選択し、
続いて②「徳島大学 LMS i-Collabo、Moodle」を選択する。



3. ①「徳島大学 LMS (Moodle)」を選択し、

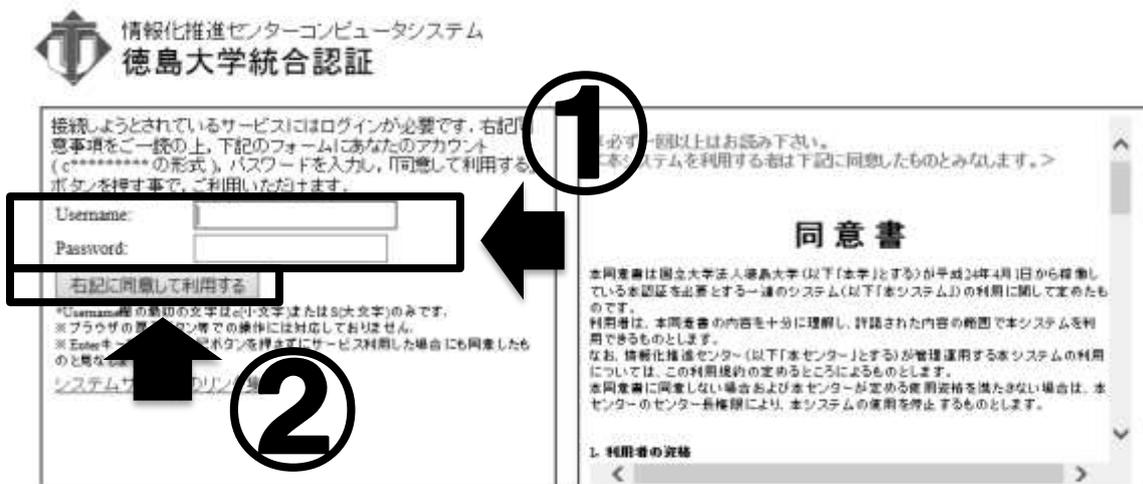
続いて②「学生・教職員のみさんの入口」を選択する。



4. 「V」をクリックして「徳島大学」を選択し、「Select」をクリックする。



5. 認証画面で自身の①Username (cアカウント) と Password を入力し、
続いて②「右記に同意して利用する」を選択する。



6. 「使用条件に同意する」にチェックを入れ「確認」を選択する。

* 2回目以降は表示されません。



7. ①いずれかにチェックを入れ、②「次」を選択する。
* 下2つを選択した場合は2回目以降表示されません。



8. 「送信」を選択する。



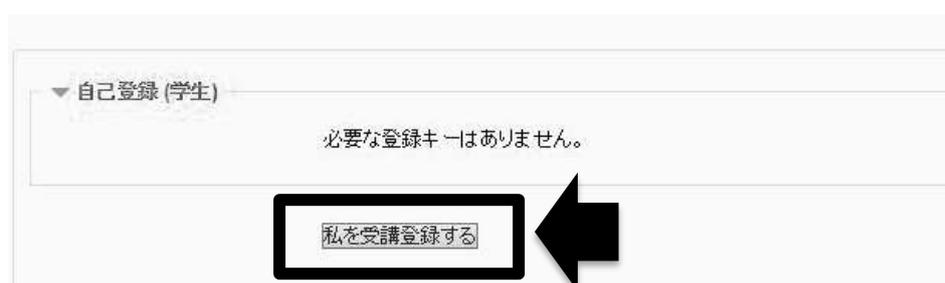
9. コースカテゴリから「SIH 道場」を選択する。



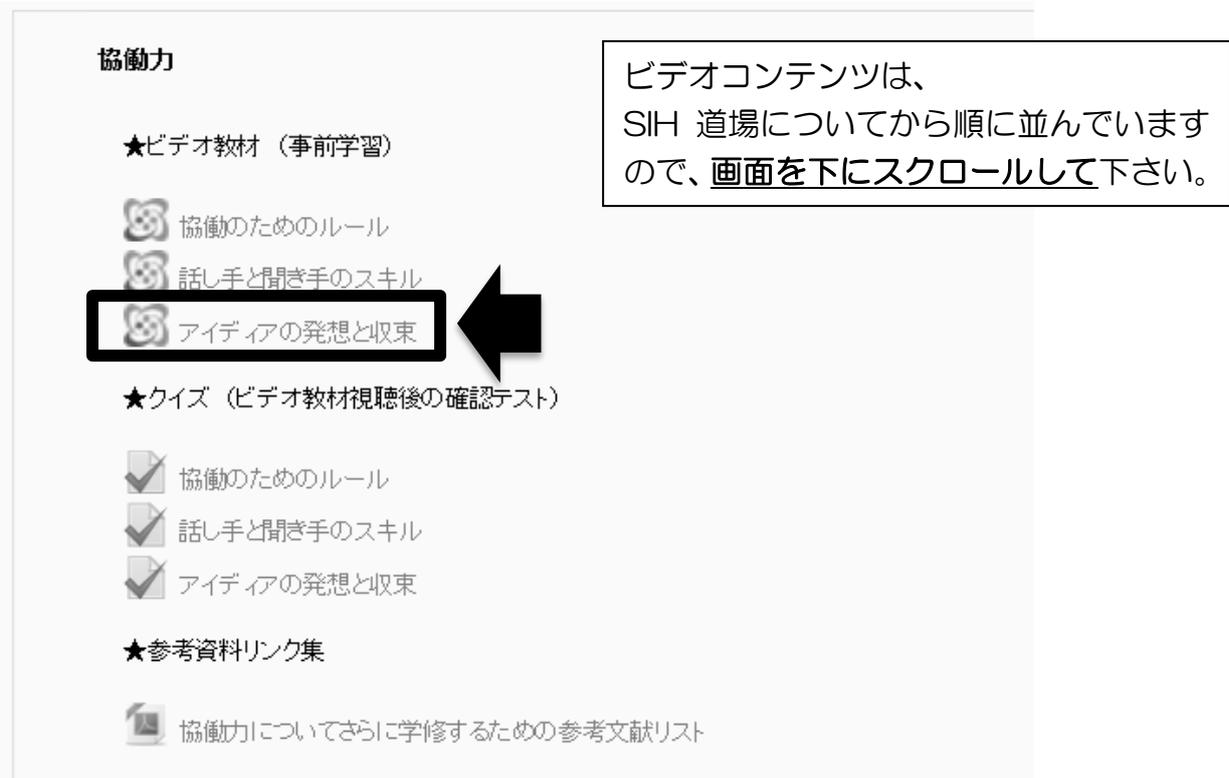
10. コースの中で「2015 年度 SIH 道場」を選択する。



注) この時に、以下の画面が表示された場合は、「私を受講登録する」を選択して下さい。2回目以降は表示されません。



11. KJ法について視聴する場合：「アイデアの発想と収束（KJ法）」のビデオコンテンツを選択する。



協働カ

- ★ビデオ教材（事前学習）
 - 協働のためのルール
 - 話し手と聞き手のスキル
 - アイデアの発想と収束**
- ★クイズ（ビデオ教材視聴後の確認テスト）
 - 協働のためのルール
 - 話し手と聞き手のスキル
 - アイデアの発想と収束
- ★参考資料リンク集
 - 協働カについてさらに学修するための参考文献リスト

ビデオコンテンツは、SIH 道場についてから順に並んでいますので、画面を下にスクロールして下さい。

ビデオ教材はいつでも何度も見ることができます。繰り返し学修して、ラーニングスキルを習得しましょう。反転授業のビデオ教材は、使用するブラウザによって一部の操作や画面が異なる場合があります。ここで紹介した操作手順は「Internet Explorer」を使用した場合の例です。徳島大学での授業においては、Moodleのように徳島大学のLMS（Learning Management System）を使用する機会が何度かあります。LMSの操作で不明な点やトラブルがあった場合は、eラーニングサポート室に連絡してみましょう。

12. 「蔵本地区1年生合同ワークショップ2015」に関する資料を閲覧する場合：

「10. ナビゲーション」画面に戻る。

1. 「(2015)チーム医療入門コース」をクリック



2. 「【重要】事前学習用資料」の「事前学習用資料1「褥瘡」と「事前学習用資料2「嚥下障害」、を選択する。



3. ワークショップ終了後1週間以内(10月7日まで)に提出する「振り返りレポート」の記載方法を見る場合は、同じページの「【重要】WS終了後1週間以内にすべきことのファイル」の「学生用振り返りレポート」と「ループリック評価表(文章力)」の注意事項」を選択する。

